美 術 振 興

1　大分市美術館

所在地　大分市大字上野865番地
電話　554-5800
FAX　554-5811



(1) 運営方針

大分市美術館は，緑豊かな上野丘子どものもり公園内に位置し，「たのしんで・みて・まなぶ美術館」として，だれもが気軽に美術を楽しめる場と機会を提供している。

年間を通じて所蔵の美術品が鑑賞できるコレクション展（常設展）やさまざまな分野の優れた美術を紹介する特別展の開催，各種講座・講演会の開催など，子どもから大人までが幅広く楽しめる生涯学習施設としての美術館運営をめざしている。

また，特色ある地域の美術文化情報を広く発信するとともに，開かれた美術館として市民との協働による運営を推進している。

(2) 施設の概要

平成11年２月　開館
敷地面積　129,837㎡（公園全体）
建築面積　6,623.51㎡
延床面積　9,085.00㎡
展示室面積　2,097.81㎡
構　造　鉄筋コンクリート造・一部鉄骨鉄筋コンクリート造２階建

(3) 収集方針

① 豊後南画をはじめ，大分市にゆかりのある作家の優れた作品
② 美術史的展望に立ち，近・現代を中心とした芸術的に価値のある内外の作品
③ 将来方向として重視される環太平洋地域の美術についての作品
④ 歴史的文化遺産として貴重な美術資料

(4) 利用案内

開館時間　午前10時～午後６時（入館は午後５時30分まで）
休館日　月曜日（月曜日が祝日の場合はその翌日）
※第１月曜日は開館し，翌日の火曜日が休館（ただし，特別展会期中の火曜日は開館します。）
年末年始（12月28日～１月４日）
観覧料　コレクション展（常設展）
一　般　310円（団体260円）
高・大学生　210円（団体150円）
小・中学生　無料
障がい者（身体障害者手帳等提示）
全額減免
※団体は20名以上
特別展
その都度決定（コレクション展（常設展）と共通）
研修室　使用料　１時間　1,100円
※冷暖房期間中は４割増しとする。

■交通機関
バス　「JR大分駅上野の森口（南口）」乗り場から大分きゃんバス「大分市美術館」行き約７分。
タクシー　ＪＲ大分駅上野の森口（南口）から約５分。
車　東九州自動車道／大分ＩＣから約10分。



「遊星散歩（安藤　泉作）」

(5) 利用状況

① 観覧者

総観覧者（令和元年度） （人）

区　分	常設展	特別展	計
一　　般	25,513	58,964	84,477
高・大生	1,498	3,438	4,936
小・中生	25,926	26,429	52,355
計	52,937	88,831	141,768

特別展観覧者 （人）

展覧会名	期　間	観覧者
切り絵アート展 ～息を呑む繊細美～	平成31年４月19日 ～令和元年６月９日	16,112
ふるさと　大分の日本画家たち	６月15日 ～７月７日	2,198
超世代仮面ライダー プレミアムアート展	７月17日 ～９月16日	47,649
［磯崎新の謎］展	９月27日 ～11月24日	7,955
第58回「福田平八郎賞」・ 第51回「朝倉文夫賞」 大分市小・中，特別支援学校 図画・彫塑展	12月４日 ～12月８日	4,708
第68回高文連 書道・写真　中央展	12月12日 ～12月15日	1,420
第71回大分県立芸術緑丘高 等学校美術制作展	12月17日 ～12月22日	1,724
森のささやきが聞こえますか 倉本聰の仕事と点描画展	令和２年１月５日 ～２月24日	7,065
第54回大分市美術展（＊中止）	３月６日 ～３月29日	―
計	270日	88,831

② 研修室

利用件数	利用者数
95件	3,563人

(6) チャイルドハウス

上野丘子どものもり公園内，市美術館と隣接する場所にあり，誰でも無料で自然や芸術に触れながら絵画・粘土・工作などの体験学習ができる施設である。

① 施設概要　延床面積　302.27㎡
体験学習室　２室

② 開館時間　午前10時～午後６時

③ 休 館 日　月曜日（祝日の場合は開館し翌日が休館），
12月28日～１月４日

④ 貸　　出　１室のみ貸出可。使用料１時間220円
※冷暖房期間中は４割増しとする。

⑤ 利用者数（令和元年度）　10,490人



2　令和２年度　主要な事業

大分市美術館では，幅広い世代が大分ゆかりの美術はもとより，国内外のさまざまな分野の美術を鑑賞できる機会や，創作活動に気軽に参加し作品が発表できる機会の拡大を図っている。

⑴ 展覧会事業

① 特別展

展覧会名	会期・開館日数	内　容
CIAO!2020（＊１）	５月16日（土） ～９月22日（火） 119日間	大分市アートレジオン推進事業参加者をはじめとした様々な分野の若手アーティストの活動を紹介。
宮廷画家ルドゥーテと バラの物語（＊２）	５月30日（土） ～７月５日（日） 33日間	マリー・アントワネット，ナポレオン皇妃ジョセフィーヌに愛された，植物画家ルドゥーテの代表作『バラ図譜』全点を中心に，繊細優美なボタニカルアート（植物図譜）の魅力を紹介。
超体感！ 魔法の美術館（＊２）	７月17日（金） ～９月22日（火） 66日間	来館者の動きに反応して，光と影，映像，音が多様に変化する「見て」「触れて」「遊べる」，魔法のようなアートの世界を体験できる展覧会。
美を競う 肉筆浮世絵の世界	10月２日（金） ～11月23日（月） 48日間	光ミュージアム所蔵の名品の中から厳選された貴重な肉質画を，美人画を中心に約110点を展示。その優美で華麗な筆致の肉筆浮世絵の極致を紹介。
第59回「福田平八郎賞」 第52回「朝倉文夫賞」 大分市小・中，特別支援 学校図画・彫塑展	12月４日（金） ～12月13日（日） 12日間	郷土出身の画家故福田平八郎先生，彫刻家故朝倉文夫先生の御遺志を長く本市教育に生かすために「福田平八郎賞」，「朝倉文夫賞」基金条例を制定し，昭和37年度から図画展，昭和44年度から彫塑展を開催。図工・美術教育の振興を図ることを目的に市内小中児童生徒の作品を展示。
第69回高文連 書道・写真　中央展	12月17日（木） ～12月20日（日） ４日間	大分県内高等学校（公立・私立）で学ぶ生徒たちが制作した作品（書道・写真）を紹介する展覧会。
第72回大分県立 芸術緑丘高等学校 美術制作展	12月22日（火） ～12月27日（日） ６日間	県内で唯一の美術専門コースである大分県立芸術緑丘高等学校美術科で学ぶ生徒が制作した作品を紹介する展覧会。
リサ・ラーソン展 創作と出会いをめぐる旅	令和３年１月８日（金） ～２月21日（日） 40日間	スウェーデンを代表する人気陶芸家リサ・ラーソン（1931～）の猫やライオンなどの動物や，子どもをモチーフにした，素朴で温かみのある作品約200点を紹介。
第55回大分市美術展	３月５日（金） ～３月28日（日） 21日間	日本画，洋画・版画，彫刻，工芸，デザイン，書，写真の７部門の作品を公募して紹介する展覧会。

（＊１）当初の会期は４月17日（金）から５月24日（日）までの開催予定であったが，５月16日（土）から９月22日（火）に変更
（＊２）実行委員会の決定により中止

② コレクション展

展示室１～４では，コレクションを中心とした企画により，年間４回（展示室２は７回）の展示を行う。なお，第２回の展示室１～４［サマー企画］アート・ワンダーランド2020を開催し，全室共通のテーマのもとに所蔵作品を紹介する。



展示室１

展示室１　福田平八郎や髙山辰雄など，近代・現代の日本画を中心に紹介する。

展示室２　近世の絵画や田能村竹田，帆足杏雨などの豊後南画等を紹介する。

展示室３　佐藤敬など，近代・現代の洋画等を紹介する。

展示室４　生野祥雲斎の竹工芸作品を中心に紹介する。

会　期	展示室１	展示室２	展示室３	展示室４
４月９日(木) ～７月６日(日)	花・鳥を描く	田能村竹田 ～５月24日(日) ５月26日(火)～ 華麗なる花鳥画の世界	描かれた花	様々な表現 ～吉村正郎を中心に～
７月９日(木) ～９月13日(日)	［サマー企画］ アート・ワンダーランド2020 魔法使いがやってきた！			
９月16日(水) ～12月27日(日)	人物表現のいろいろ	明月を見つめて ～11月８日(日) 11月10日(火)～ 田近竹邨	生誕130年権藤種男展	陶芸の魅力 ～河合誓徳を中心に～
令和３年 １月６日(水) ～４月５日(月)	「旅」と絵画	吉祥の絵画 ～２月14日(日) ２月16日(火)～ 都の風景	生誕110年幸寿展	竹工芸の世界 ～生野祥雲斎を中心に～

⑵ 各種講座・講演会

① 展示解説

	講座名	期日・期間	定　員	内容
1	宮廷画家 ルドゥーテとバラの物語(＊１)	未定	80人	学芸員による解説
2	美を競う 肉筆浮世絵の世界	未定	80人	学芸員による解説
3	リサ・ラーソン展 創作と出会いをめぐる旅	未定	80人	学芸員による解説

② 文化・芸術講座

	講座名	期日・期間	定　員	内容
4	「幸せを呼ぶ実」ブッダナッツアレンジメント（＊１）	６月28日(日)	15人	ワークショップ
5	竹風鈴と，浮世の短冊づくり	10月３日(土)	20人	ワークショップ
6	カラーサンドアートのお正月飾り	12月13日(日)	20人	ワークショップ

③ 子どものための講座

	講座名	期日・期間	定　員	内容
7	春の美術教室 「クレヨン実験室」（＊１）	４月25日(土)	40人×1回	クレヨンを使ったワークショップ
8	夏の美術教室「変身♡バラ園を飛んでみよう！」（＊１）	６月７日(日)	40人×1回	フェイスペイント
9	夏の子ども講座 10回（＊２）	６月20日(土),21日(日)	40人×1回 ×2日	ぷよぷよ水ビーズで夏パフェ屋さん！
10		７月４日(土)，５日(日)	40人×1回 ×2日	石粉ねんどでつくるかわいい豆皿
11		７月11日(土),12日(日)	40人×1回 ×2日	不思議な絵の具でシールをつくろう
12		８月７日(金)，８日(土)	40人×1回 ×2日	ジュラシック・ジオラマ
13		８月21日(金)，22日(土)	40人×1回 ×2日	はりこのどうぶつ
14	秋の美術教室 「キラキラきら摺ポチ袋」	10月17日(土)	40人×1回	日本画用絵の具を使ったワークショップ
15	冬の美術教室「水引でつくるめでたつるし飾り」	12月19日(土)	40人×1回	水引を使ったワークショップ

④ 市民との協働講座等

	講座名	期日・期間	定　員	内容
16	アートカレッジ「大分市美術館をさらに楽しむ」（＊３）	6/4, 7/2, 8/6, 9/3, 10/1, 11/5 全て(木)	40人×6回	美術に関する講義と展覧会解説講義
17	美術館ボランティア研修講座（＊２）	年６回	40人×6回	美術館で活動しているボランティアの研修
18	美術館ボランティア入門講座	年６回	20人×6回	美術館で活動する新規ボランティアの研修
19	美術館で音楽会	10/31, 11/7, 11/14, 11/21, 11/28 全て(土)	40人×2回 ×5日	応募者による演奏会

⑤ 連携事業

	講座名	期日・期間	定　員	内容
20	美術館出前教室	10月～11月	―	学校へのアウトリーチ鑑賞教室
21	職場体験（＊４）	通年	―	中学生の美術館施設見学と仕事体験

	講座名	期日・期間	定　員	内容
22	博物館実習・インターンシップ	８月～９月	―	大学より実習生を受け入れ
23	中学生芸術講座	８月	―	県中学校文化連盟からの依頼による講座等
24	教職員研修	通年	―	美術教員との美術館を活用した研修，放課後講座，福田・朝倉展等
25	小教研・中教研	通年	―	対話型鑑賞，実技研修，研究授業
26	体験プログラム	通年	―	美術館で「鑑賞」と「制作」体験（学校との連携）

⑥　その他

	講座名	期日・期間	定　員	内容
27	コレクション展案内	毎月第２土曜日	80人	ボランティアによる作家・作品解説
28	「第1月曜日は美術館で楽しもう!」（＊５）	４月～２月の第１月曜日（１月を除く）	200人	ボランティアによるワークショップ
29	ちびっこ工作ルーム「てとてとて」	10月～３月の第１金曜日	―	未就学児童と保護者対象の工作教室
30	出張講演	随時	―	外部の市民団体等からの依頼による講演

（＊１）中止
（＊２）７月までは中止
（＊３）６／４は中止
（＊４）今年度は中止
（＊５）４月～６月は中止

⑶　まちなかアートフルロード推進事業

県立美術館や県立芸術文化短期大学，美術関係団体などと連携し，まちなかに回遊性を持った芸術文化ゾーンを形成し，芸術文化の振興を図るとともに，中心市街地の賑わい効果を美術館まで波及させる。

CIAO！2020

会　期　　令和２年５月16日（土）
～９月22日（火）

場　所　　大分市美術館

＊市内各所でのイベント等は中止

⑷　第55回大分市美術展

美術の各分野における市民の創作活動を促進し，発表と鑑賞の機会を提供することによって，多様で豊かな文化を創造する市民の育成をめざす。

会　期　　令和３年３月５日（金）
～３月28日（日）

場　所　　大分市美術館

＊第54回は中止



市美展

⑸　福田展・朝倉展

郷土出身の画家故福田平八郎先生，彫刻家故朝倉文夫先生の御遺志を長く本市教育に生かすために「福田平八郎賞」，「朝倉文夫賞」基金条例を制定し，昭和37年度から図画展，昭和44年度から彫塑展を開いて，市内小中児童生徒の図工・美術教育の振興を図っている。

① 福田展の記録

昭和37年５月１日～６日

トキハ文化ホールにおいて福田平八郎画伯近作展が開かれる。

昭和38年２月６日～10日

市条例により「福田平八郎賞」大分市小・中学校図画展がはじまる。

回	期　間	会　場	応募作品数	入選数	入賞者数
54	平27. 11. 18 ～11. 24	アートプラザ	40,428	3,635	454
55	平28. 11. 22 ～11. 28	アートプラザ	40,321	3,626	455
56	平29. 11. 21 ～11. 27	アートプラザ	40,050	3,598	455
57	平30. 11. 27 ～12. 3	アートプラザ	39,902	3,586	454
58	令元. 12. 4 ～12. 8	大分市美術館	39,819	3,577	455

② 朝倉展の記録

回	期　間	会　場	入賞者数
47	平27. 11. 18～11. 24	アートプラザ	339
48	平28. 11. 22～11. 28	アートプラザ	337
49	平29. 11. 21～11. 27	アートプラザ	336
50	平30. 11. 27～12. 3	アートプラザ	326
51	令元. 12. 4～12. 8	大分市美術館	326

(6) 美術館ボランティア

美術館ボランティアは，大分市美術館の教育普及活動の諸事業に関わりながら個々の芸術・美術に関する教養を高めると共に，市民文化の発展に寄与することを目的とする。

① 活動

美術関係資料の収集整理，所蔵作品の解説，ワークショップの実施，その他展覧会諸事業への協力など。



ワークショップを行うボランティア

② 研修

大分市美術館美術振興課職員による所蔵作品関連の研修，展覧会レクチャーなど。

(7) 調査研究

① 美術作品等の調査研究

大分ゆかりの作家，日本及び諸外国の近現代芸術，歴史的文化遺産など大分市美術館の収集方針に沿った美術作品及び関連する美術作品，資料等の調査，研究を行う。

② 展示，保存に関する調査研究

特別展，コレクション展でより効果的に展示する技術，方法や所蔵作品のより安全な保管技術，方法について調査，研究を行う。

③ 教育普及活動に関する調査研究

3 アートプラザ

所在地　大分市荷揚町３番31号
電話　538-5000
FAX　538-5060



(1) 運営方針

ゆとりと豊かさあふれる生涯学習社会をめざし，新しい文化の創造と発信が積極的に行われる場として，気軽に利用できるよう市民サービスにつとめる。

また，大分市出身の世界的建築家磯崎新氏建築作品の模型や資料の展示を行い，建築理念や思想などを広く紹介する。

(2) 施設の概要

① 沿革

昭和41年(1966)５月　大分県立大分図書館（磯崎新氏設計）として竣工
昭和42年(1967)８月　日本建築学会賞受賞
昭和43年(1968)４月　日本建築年鑑賞受賞
平成６年(1994)８月　大分県立大分図書館新築移転のため閉館

平成７年(1995)４月　大分市が無償貸与を受ける
平成10年(1998)２月　アートプラザ開館
平成19年(2007)４月　指定管理者制度を導入

② 概要
敷地面積　3,023.4㎡
建築面積　1,599.94㎡
延床面積　4,081.55㎡
構　　造　鉄筋コンクリート造地下１階地上３階

⑶ 指定管理者制度の導入

① 目的
民間事業者の有するノウハウを活用することで，市民サービスの向上と行政コストの縮減，及び新たな雇用の創出による地域の振興を図る。

② 指定管理者
アートプラザ共同事業体

③ 指定期間
平成31年４月１日～令和６年３月31日

⑷ 事業内容

本館の業務は，貸館業務と常設展示業務に分けられる。

① 貸館業務
ア 施設の用途
(ア)アートホール（２F）
文化・芸術関係団体の展覧会場として，また，各種文化講演会や催事の会場として利用できる。
(イ)ギャラリーA・B（１F）
主として個人やグループによる絵画・書・写真などの創作活動の発表の場として利用できる。
(ウ)研修室（２F）
芸術・文化に関する会議や研修会や講座などに利用できる。
(エ)実技室（２F）
比較的大きなプレス機を設置して各種版画ができるように準備している。その他多様な芸術活動にも対応できる。

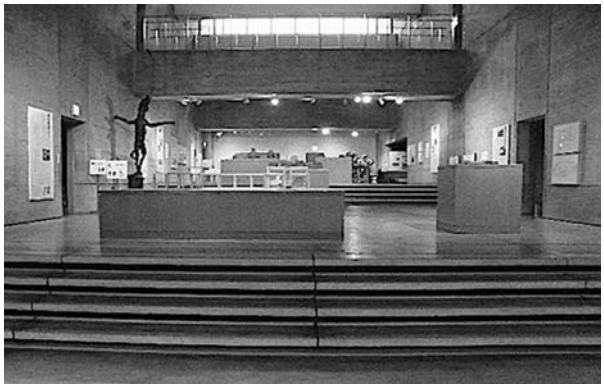
イ 施設紹介

	面積	展示壁面	天井高	収容人員
アートホール	427㎡	116m	5.14m	250人
ギャラリーA	236㎡	78m	2.85m	
ギャラリーB	102㎡	46m	2.85m	
研修室	79㎡		4.66m	70人
実技室	77㎡		4.66m	20人

・ギャラリーA・Bを同時使用することもできる。
・実技室には1.8m×0.9mの作業台が６台あり，水道も設置している。

② 常設展示業務
ア 磯崎新建築模型展示業務（３F及び２F 60'sホール）
磯崎新氏が設計した建築物の精密な模型や資料などを，随時展示替えを行いながら常設展示する。
イ 現代美術作品常設展示業務（２F60's ホール）
1960年代前半に活動した前衛芸術家グループ「ネオ・ダダ」を中心とする現代美術の所蔵作品を，随時展示替えを行いながら常設展示する。
ウ 施設紹介及び展示内容
(ア)磯崎新建築展示室・60'sホール
展示室は，面積12㎡から111㎡の９つの部屋に分かれており，主要建築模型は60'sホールの一部も使用し展示している。


磯崎新建築展示室


60'sホール

⑸ 利用案内

① 開館時間

午前９時から午後10時まで（ただし３階磯崎新建築展示室は午後６時まで）

② 開館日

年末年始（12月28日～１月３日）を除く全日

③ 利用料

		４月･５月･10月･11月料金	冷暖房期間中料金
アートホール（427㎡）		１日（９時～22時） 9,950円	13,930円
		１時間 1,200円	1,680円
研修室 （79㎡）		１時間 720円	1,000円
実技室 （77㎡）		１時間 220円	300円
市民ギャラリー（338㎡）		１日（９時～22時） 7,850円	10,990円
	A室（236㎡）	１日（９時～22時） 5,500円	7,700円
	B室（102㎡）	１日（９時～22時） 2,350円	3,290円

磯崎 新 建築展示室	観 覧 無 料

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12

□ の部分は冷暖房期間です。

④ 受付方法

・使用日の属する月６ヶ月前から，受付を行う。ただし，芸術・文化活動以外の会議や研修などは３ヶ月前から受付を行う。
また，５日以上連続して行う展覧会については，12ヶ月前から受付を行う。

・受付，空き情報の問い合わせは，年末年始の休館日を除く日の午前９時から午後６時まで。

・電話等による仮押さえは不可。

・使用料は，使用許可の際に納入。

⑹ 利用状況

（令和元年度）

項 目	市民ギャラリーA	市民ギャラリーB	アートホール	実技室	研修室
利用日数	234	330	302	319	254
利用率(%)	65	92	84	89	71